

R6 京都府自殺対策推進計画（第2次）に基づく施策の主な実施状況（概要）

1 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進

(1) 府民の理解の促進

- 自殺予防週間（9月10日から16日まで）、京都いのちの日（3月1日）、自殺対策強化月間（3月）における集中的な広報啓発活動等を実施し、府民の自殺の問題に関する関心と理解を深める取組を実施

【京都いのちの日の取組】

○「京都いのちのメッセージ展」の開催

	日時・場所・参加人数	内容	主催等
	令和7年2月16日（日） 10:00～17:00 イオンモール北大路 1階センタープラザ東側 （来場：約600人）	「京都いのちの日」PRのため、啓発イベントを実施 （内容） ・府内大学生によるメッセージボード展示 ・府内相談 ・支援機関のポスター、リーフレット等の掲示・配架 ・心理テスト、臨床宗教師による傾聴体験ブース等	京都府 自死対策カレッジ会議参加学生、教職員 ※カレッジ会議参加大学 ・京都ノートルダム女子大学 ・龍谷大学 ・京都文教大学 ・京都橘大学 ・京都府立大学

【自殺予防週間・自殺対策強化月間の取組】

○「ライフin灯(ライト)きょうと2024」の開催

	日時・場所・参加人数	内容	主催(共催)
1	令和6年9月6日(金) <第1部> 16:00～18:00 ゼスト御池河原町広場 <第2部> 19:00～20:00 京都市役所前広場 （来場：約150人）	自殺予防週間PRのため啓発活動を実施 <第1部>（同左） パネル展示等 音楽演奏(京都大学吹奏楽団) <第2部>（同左） LEDキャンドルの点灯	・こころのカフェきょうと ・京都自死・自殺相談センター ・京都市 ・京都府

○ポスター掲示、チラシの配架

	実施期間	場所	内容等
1	令和6年9月	イオンモール、病院、大学、京のいのち支え隊等	相談窓口等
2	令和7年3月	郵便局（(株)日本郵便との連携事業） イオンモール、病院、労働関係機関、京のいのち支え隊等	相談窓口等

○ ラジオ・テレビによる広報

	実施日	媒体	内容
1	令和7年2月9日(日)	KBS京都テレビ「おはよう!輝き世代」	京都いのちの日、イベント
2	令和7年3月10日(月) ～3月30日(日) 不定期	ラジオスポットCM	自殺対策強化月間 相談窓口
3	令和7年3月17日(月) ～3月21日(金)	KBSラジオ(きょうとほっと情報)	自殺対策強化月間 電話相談
4	令和7年3月24日(月) ～3月28日(金)	αステーション エフエムきょうと (Meets the Kyoto)	自殺対策強化月間、 自殺者数確定値、電話相談

● 府内施設をグリーンライトアップ

京都タワーをはじめ、府内の施設を自殺予防のテーマカラーの一つであり、癒しと安らぎの効果があるとされる緑色に照らし自殺予防を呼び掛けた。

<グリーンライトアップ実施施設>

令和6年9月：自殺予防週間

日時	場所
令和6年9月6日(金)から9月16日(月)まで	京都府庁旧本館
令和6年9月6日(金)、9月10日(月)から9月16日(月)まで	京都市役所庁舎

令和7年3月：自殺対策強化月間

日時	場所
令和7年3月1日(土曜日)から3月6日(木)まで	京都府庁旧本館
令和7年3月1日(土)	ニデック京都タワー
令和7年3月1日(土)、3月2日(日)	向日市上植野浄水場内の配水塔 (現：かぐやの灯)
令和7年3月1日(土)から3月15日(土)まで	福知山城
令和7年3月1日(土)から3月31日(月)まで (※3月8日(土)は除く)	五老スカイタワー
令和7年2月28日(金)から3月31日(月)まで	舞鶴赤れんがパーク 田辺城城門
令和7年3月1日(土)から3月25日(火)まで	中丹東保健所
令和7年3月1日(土)から3月31日(月)まで	亀岡平和台公園「平和の塔」

● 利用者が多いLINEに相談を呼び掛けるバナー広告を配信し、クリックすると京都府自殺ストップセンターなど相談先を表示したサイトに繋がる広報を実施

● 四本の自殺対策啓発動画を作成し、LINE・駅構内サイネージ等での啓発を実施

	タイトル・概要	啓発の対象	啓発の期間	媒体
1	「ひとりで悩まず、相談してみませんか」 ※京都府自死対策カレッジ会議の学生が企画・出演して作成。	若者	令和7年3月1日 から3月7日まで	LINE(24歳以下)
2	「すこしほっとした(若者編)」 悩みを抱えた有職者(若者)が主人公。	20代～30代 の有職者	令和7年3月8日 から3月14日まで	LINE(20～39歳)
3	「すこしほっとした(支援者編)」 若者編に登場する若者から、相談を持ち掛けられた先輩が主人公。	職場で ゲートキーパーになりうる層	令和7年3月15日 から3月21日まで	LINE(20～39歳)
4	「すこしほっとした(有職者編)」 悩みを抱えた有職者(中高年)が主人公。	50代～60代 の有職者	令和7年3月17日 から3月23日	・地下鉄京都駅/四条駅 コトチカビジョン ・地下鉄京都駅 ノースビジョン
			令和7年3月中	京都新聞WEB広告

上記の他にもハローワークや私立病院協会等加入の協力病院でも動画啓発を実施。

(2) 自殺対策関係団体等の活動に対する支援

- 自殺対策に取り組む民間団体等の行う自死遺族のためのわかち合いの会、悩みを抱えた方の居場所づくり、電話相談、人材育成等の取組に対する支援を実施した。(重点)

○民間団体に対する自殺対策事業費補助金による取組支援

	団体名	主な取組
1	(社福) 京都いのちの電話	・電話相談、相談員研修、外部向け講演会、傾聴体験講座
2	こころのカフェきょうと	・わかち合いの会、普及啓発イベント ・自死遺族支援情報等の提供、遺族交流会
3	(認定特非) 京都自死・自殺相談センター	・自殺のハイリスク者・未遂者を対象とした居場所づくり、映画の集い ・自死遺族等の個別面談
4	(一社) リヴオン	・居場所「大切な人を亡くした若者のつどいば」(対面・オンライン)
5	ほっこりスペース無相堂運営委員会	・居場所づくり、電話相談
6	癒やしのカフェ通仙亭運営委員会	・居場所づくり
7	(一社) 京都府臨床心理士会	・自殺対策に関するシンポジウム、職務者向けの研修会を実施、事業所のメンタルヘルス研修への講師派遣
8	(特非) チャイルドライン京都	・子ども電話事業、受け手ボランティア研修、普及啓発カード作成

2 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進

(1) 人材養成

- 行政職員や保健福祉関係者、府民の日常生活に密接に関わるサービスを行う事業所関係者など広く府民を対象とするゲートキーパー研修を実施した。また、厚生労働厚労大臣指定法人(一社)いのち支える自殺対策推進センター制作のゲートキーパー養成研修動画を用いて府職員、市町村職員、教育、警察等への研修とした。(重点)

○府内で実施されたゲートキーパー養成研修

区分	対象者	養成数
行政	職員等	2,607人
一般	地域住民等	479人
保健福祉	民生委員、施設職員、訪問看護ヘルパー等	127人
医療	医師、看護師、薬剤師、医療従事者等	75人
教育	学校関係者	205人
警察	府警本部職員、各警察署員	530人
企業・組合	企業従業員・医療保険スタッフ等	17人
その他	その他	133人
計	—	4,545人

※平成24年度からの累計43,091人

- 若者の自殺対策の強化の一環として、「京都府自死対策カレッジ会議」において各大学から学生が参加し、自死対策を学び、若者の自死対策について大学生の視点で、京都いのちの日の自殺対策啓発イベントを行った。(重点)

○京都府自死対策カレッジ会議

開催期間・回数	内容
令和6年5月25日(土)～令和7年2月22日(土) 計10回(イベント含む)	・自殺に関する学習会、動画・啓発物品の作成 ・自殺対策啓発イベント「京都いのちの日こころのつながりメッセージ展」の企画・開催

(2) 職域、学校、地域における体制整備

- 学校における自殺予防を目的とした教育の実施を促進した。

○いのちとこころのコミュニケーション事業

12校(延べ17校41講座970名)で実施。

3 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備

(1) 連携体制の整備

- 京のいのち支え隊総会

日時：令和6年11月22日(金)15時～16時30分 Zoomによるオンライン開催

内容：京都府内の自殺の現状を報告。参画機関から令和4年度の自殺対策の取組みを共有

(2) 自殺発生の危機対応

- 自殺関連専門相談窓口として自殺ストップセンターにおいて、電話、面接及び市町村・自殺対策に取り組む民間団体等との連携対応等により、希死念慮者、自殺企図者等のハイリスク者への支援を実施した。

○自殺ストップセンターにおける相談件数

電話相談	新規/継続	性別
4,189件	新規 1,481件	男性 1,710件
	継続 2,708件	女性 2,287件
		その他、不明 192件

- 令和5年8月にNPO法人ライフリンクと「自殺対策SNS等相談事業における連携自治体事業」に係る協定を締結し、LINE相談「#いのちSOS京都」を開始した。(重点)

令和6年度中の連携実績	3回
-------------	----

- 自死遺族が直面する心理的困難、支援等に対する人材を養成するなど、希死念慮者への寄り添い支援対応向上を強化した。

○自死遺族サポーター養成研修

講座名	開催日	養成数	対象
かかりつけ医・コメディカルのための自殺予防と自死遺族支援対応力向上研修	令和7年3月20日	26人	京都府内の医師、社会・精神保健福祉士、臨床心理士・公認心理師等のコメディカル、弁護士等

(3) 自殺未遂者に対する支援

- 自殺対策に取り組む民間団体との連携の下に、自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所づくりを実施した。

○自殺未遂者等のハイリスク者を対象とした居場所

実施主体	名称	概要	参加者数
(認定特非) 京都自死・自殺相談センターSotto	おでんの会	自殺未遂者や死にたいほどの悩みを抱えた方を対象に居場所を設置 (全16回開催)	128人
	ごろごろシネマ	死にたい気持ちを抱える人が、映画を見ながらくつろげる居場所を設置 (全12回開催)	52人

(4) 自死遺族等に対する支援

- 自殺対策に取り組む民間団体との連携の下に、自死遺族のための分かち合いの会や、悩みを抱えた方の居場所づくり等を実施した。(重点)

○自死遺族・自死遺児や悩みを抱えた方のための居場所

団体名	主な取組
こころのカフェきょうと	・例会 (4月、12月を除く) 毎月第2土曜日 (10回開催)
(認定特非) 京都自死・自殺相談センターSotto	・グリーンサポート「そっとたいむ」(9回開催)
(一社) リヴオン	・大切な人を亡くした若者のつどいば (対面・オンライン8回開催)
ほっこりスペース無相堂運営委員会	・悩みを抱えた方の居場所 (10回開催)
癒しのカフェ通仙亭運営委員会	・悩みを抱えた方の居場所 (久美浜町12回、峰山町12回開催)

- 臨床宗教師が自死遺族や悩みを抱えた方のための傾聴活動を行う居場所づくりを行った。(重点)

<臨床宗教師による傾聴>

	実施日	場所	備考
1	令和7年2月16日(土)	イオンモール北大路	京都いのちの日こころのつながりメッセージ展で実施。

● 京都府内市町村の主な自殺対策取り組み

NO	市町村名	ゲートキーパー養成研修	啓発活動	その他研修	連携会議等	電話相談及び総合相談会	こころの体温計等	その他住民アンケート等
1	京都市	○	○	○	○	○	○	○
2	福知山市	○	○	○	○	○		
3	舞鶴市	○	○	○	○	○		
4	綾部市	○	○	○	○	○		
5	宇治市	○	○	○	○	○		
6	宮津市	○	○		○			
7	亀岡市	○	○	○	○	○	○	
8	城陽市	○	○	○	○	○	○	
9	向日市	○	○	○	○		○	
10	長岡京市	○		○	○		○	
11	八幡市	○	○	○	○		○	
12	京田辺市	○	○	○	○	○	○	
13	京丹後市	○	○	○	○			
14	南丹市				○		○	
15	木津川市	○	○	○	○		○	
16	大山崎町		○		○	○	○	
17	久御山町		○	○				
18	井手町		○				○	
19	宇治田原町	○	○		○			
20	笠置町				○			○
21	和束町				○		○	○
22	精華町	○		○	○	○	○	○
23	南山城村				○			○
24	京丹波町	○		○	○	○	○	
25	伊根町		○		○	○		○
26	与謝野町	○	○	○	○			○

○ こころの体温計事業（複数市町）

日々のストレスや心の健康状態を簡単にチェックできるオンラインサービス事業。
各市町村の当該サイトにアクセスしいくつかの質問に答えることで、心の状態を確認でき、結果に応じて必要に応じた相談窓口の情報を案内するもの。

こころの体温計 (本人モード)

ご本人の健康状態や人間関係、住環境などの4択式の質問13問に回答していただくと、ストレス度や落ち込み度が、水槽の中で泳ぐ金魚、猫などの絵になって表示されます。

【赤金魚】自分の病気などのストレス
※レベルが上がる毎にクガをしいきます

【水の透明度】落ち込み度
※レベルが上がる毎に水が濁っていきます

結果画面 (例)

※長岡京市 HP から引用